

科目名	学年	単位	授業時間	科目区分	授業形態	学修単位		
英文法II: English Grammar II	2MESC B	2	90分×30回	履修	講義・通年	-		
教員名	浅原 京子: ASAHARA Kyoko							
授業概要	英文法 I に引き続き、基本的な文法事項や文型などを学習しながら、日常的なコミュニケーションに必要となる基礎的な理解力・表現力を養う。リスニング・音読・暗記・応用練習等を通して学習した文法項目や文構造の運用能力を身につける。							
到達目標			評価方法					
英語で情報や考えなどを理解し、伝えるための基礎的な運用能力を身につける: (1) 既習/学習中の基本的な文法項目や文構造を理解できる。 (2) 学習した項目を活用して、身近な話題について理解し、使用できる。			前期は①中間試験(35%)、②期末試験(35%)、③小テスト(15%)、④演習発表課題(15%)、後期は①課題テスト(15%)、②中間試験(30%)、③期末試験(30%)、④小テスト(10%)、⑤演習発表課題(15%)によって評価する					
学習・教育目標		(G)②	JABEE基準1(1)					
授 業 計 画	回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
	第1	導入 Chapter 5 動名詞	授業の概要説明, 動名詞の働き		第16	Chapter 8 関係詞	前置詞+関係代名詞	
	第2	"	動名詞と不定詞		第17	"	関係代名詞what	
	第3	"	動名詞を使った慣用表現, 意味上の主語		第18	"	関係副詞	
	第4	Chapter 6 不定詞	不定詞の名詞的用法		第19	"	関係代名詞の非制限用法	
	第5	"	疑問詞+to-V, 形容詞的用法		第20	Chapter 9 比較	原級・比較級を用いた比較表現	
	第6	"	副詞的用法		第21	"	最上級を用いた比較表現	
	第7	"	原形不定詞, 意味上の主語		第22	"	注意すべき比較表現	
	第8	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する		第23	中間まとめ	中間まとめとして試験を実施する	
	第9	Chapter 6 不定詞	原形不定詞, 意味上の主語		第24	Chapter 10 仮定法	仮定法過去	
	第10	Chapter 7 分詞	名詞を修飾する分詞の用法		第25	"	仮定法過去完了	
	第11	"	補語として用いられる用法		第26	"	wish+仮定法	
	第12	"	分詞を含む慣用表現		第27	"	直説法と仮定法, 注意すべき仮定表現	
	第13	"	分詞構文		第28	Chapter 11 否定	準否定	
	第14	Chapter 8 関係詞	関係代名詞		第29	"	部分否定と全体否定	
第15	まとめ	前期のまとめを行う。		第30	まとめ	学習事項全体のまとめを行う。また授業アンケートを行う。		
自学自習の内容	演習課題を課す。							
関連科目	英文法I							
教科書	ブレイクスルー総合英語(美誠社)、ブレイクスルー ベーシック・グラマー(美誠社)							
参考書	ブレイクスルー ベーシック・グラマー ワークブック(美誠社)							
授業評価・理解度	最終回到授業アンケートを行う							
副担当教員								
備考	英和辞書を毎回必ず持参すること。予習・復習をして授業にのぞむこと							